

真夏の音楽と光の祭典 「キラキラ☆フェスタあしべつ2019」



8月3日、「キラキラ☆フェスタあしべつ2019」が国設芦別スキー場特設会場で開催されました。

ステージでは子どもたちのダンスや芦別高校生の演劇、プロミュージシャンの生演奏などが行われ観客を魅了。また市内飲食店の露店には、芦別のグルメを求める人で行列がで

きるなど会場は大いに賑わいました。

そしてグランドフィナーレを飾る花火大会では、音楽と連動したレーザー光線が縦横無尽に夜空を走り、5,000発の花火が手の届きそうな距離で華麗にさく裂。会場を埋め尽くす観衆からは感嘆の声が上がり、夏の夜は熱気と感動に包まれました。

プロ野球OB選手が指導 「ベースボールサマーキャンプ in 芦別」

プロ野球OB選手が子どもたちを指導する「ベースボールサマーキャンプin芦別」が、公益社団法人全国野球振興会（日本プロ野球OBクラブ）と芦別市の主催により、8月5日から7日まで、市民球場をメインに行われました。

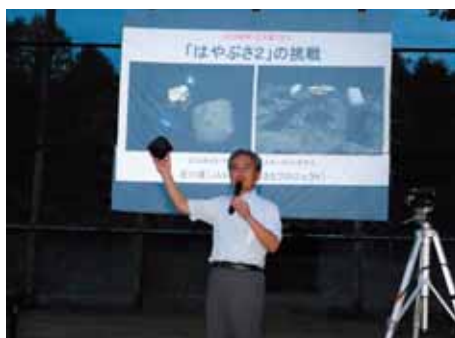
指導したのは芦別出身で市の応援

大使である高橋慶彦さん（元広島）をはじめ総勢6人。全国から参加した小学生143人を対象に野球技術の直接指導が行われました。

また、2泊3日の宿泊を通して団体活動のルールや礼儀作法を学ぶなど、子どもたちにとっては貴重な経験を積んだ夏となりました。



世界初の偉業を遂げた「はやぶさ2」吉川准教授の講演が行われる



8月7日、芦別温泉スターライトホテルの主催で「2019宙知・七夕星フェス」が開催され、今年7月に小惑星リュウグウへ世界初の2回目の着陸に成功した「はやぶさ2」のJAXAミッションマネージャー・吉川真准教授が講演を行いました。

吉川准教授はこの七夕イベントに

特別ゲストとして登場し、ホテル前のグラウンドに設置されたスクリーンに画像を投影しながら、小惑星探査の意義や任務の流れなどを講演。

さらに会場では本物の隕石が展示されたほか、浴衣コンテストや星空ライブも行われるなど、来場者たちは七夕の夜を満喫していました。

「農業まつり」遅れての開始も多くの人で賑わう

「第46回星の降る里芦別農業まつり」が、8月17日、北大通お祭りの広場で開催されました。

当日は台風の影響で一部イベントが中止され、予定より遅れての開始となりましたが、地元農産物の販売ブースにはメロンやジャガイモなどを買い求める人が大勢来場。

天候も回復に向かい、焼肉コーナ

ーでは肉や野菜を頬張りながらビール片手に談笑する人たちが集い、「子どもピーマンのつかみ取り」には多くの子どもたちが挑戦するなど会場は賑わいを見せていました。

また、本市の木質チップボイラー視察で交流が生まれた熊本県湯前町が2年ぶりにブースを設け、特産品の球磨焼酎試飲でまちをPRしました。

